

令和2年度仙台市太白障害者福祉センター在宅障害者・一般市民向け事業 「フライングディスク教室」を開催しました

令和3年2月23日
仙台市太白障害者福祉センター

去る、令和3年2月20日（土）に「フライングディスク教室」を開催しました。

フライングディスク教室は9月にも開催しましたが、参加申し込みが多数だったため、今年度2回目の開催となり、今回も8名の参加をいただきました。

当日は、前回に引き続き仙台市障害者スポーツ指導者協議会の佐藤様に講師のご協力をいただき、フライングディスクの歴史や、基本の動作方法などについて説明を受けた後、短い距離のキャッチボールから始め、少しずつ長い距離を投げる練習を行いました。少し動作に慣れたところで、2チームに分かれ、レクリエーション形式での講師手作りの的あてゲームを行い、楽しみながらフライングディスクを体験していきました。最後は障害者スポーツ大会の正式競技であるアキュラシー競技を体験しましたが、あっという間に時間が過ぎていきました。

今回の教室は初参加となる方が多く、最初はうまく投げられなかったかたも多かったですが、講師から基本的な動作を一から教えてもらう中で、徐々に自分に投げやすい方法を工夫する様子が見られていました。

参加された方からは、「なかなかまっすぐ投げられないけど、楽しかった。またやりたい。」などの感想をいただくことができました。

今後も参加された方が楽しく、また、自宅から地域に参加するきっかけとなるような講座を企画していきたいと思えます。

